http://decfamily.p1.bindsite.jp/2013NEW/

We 25R

No.204　03/05/20

NEXT!

体育大会は「次に向けて頑張ろう！」みたいな結果になってよかった（笑）？　突出してビリもなかったが、その代わりあともう一歩で１位…というのも、その気配を感じる種目はまったくなかった気がする。ははは。

３年生になると、２年次の１位のクラスが８位のクラスと同色となり、２位にクラスが７位のクラスと…といったことになるらしい25Rは、足を引っ張ることも引っ張られることもなさそうなクラスということで、ちょっとホッとした感じである。

しかし、やはり陸上部の●●くんの走りと●●くんの笑顔は素晴らしかったと思う。１年間部活でがんばると、しっかり力がつくものだなぁと感心した。また、応援団のパフォーマンスも素晴らしく、それは会場の反応からして感じていたと思うが、練習の成果がしっかり発揮されてよかった。

ただ、担任として言わせてもらうなら、もうちょっと応援練習の合間に、白線流しやリレーの練習をしてもよかったのではないかと思わないでもない。その辺は、騎馬戦や棒引きの作戦などとともに、来年度の課題ということで。（棒引きは、どの棒を捨て、どの自陣に近い棒を確実にモノにするかを判断することがポイントになりそうだった。）　来年誰が応援団長になるのかも楽しみである。

＊

ところで、東京体育館、実際に使った君たちの感想はどうだったのだろう。私は、もう毎年ここでやりたいような感じである。

というのも、私は日比谷に来て以来、美術部の顧問の一人ということで、ずっ～と得点板係なのだが、その設置と後片付けはイイとして、当日の競技の間、得点板の管理をする関係から、日比谷の校庭で実施する場合は、一日中陽に照らされる得点板界隈に待機しておらねばならず、それはもうかなりの苦行であったからである。体育館なら陽に照らされることもなく、空調の効いた場所にいられるわけで、もう天国！である。

これは実は君たちにも当てはまることのようで、救護担当の先生に聞いたら、やってきたのは擦り傷その他が数名程度とのこと。脱水症状や日焼けといった心配もなく、思いっきり競技を楽しめるというわけである。

床もどうなのかと思っていたが、オリンピック招致活動のために張り替えたばかりということで、滑りにくく転びにくい、最新のものなのだそうだ。実際、床のせいで転んでいる諸君は誰もいなかったのではないかと思う。ただ、校庭と比べるとトラックが40mばかり短くなっており、コーナーのカーブもきつくなっているから、コーナーでの追い抜きは難しいのではないかということだった。

＊

この体育館、９時から一日借りると●●万円（８時からだと＋●万円）。さらに、床面にトラック・コース表示のテープを貼ってもらうわけだが、その費用が●●万円。う～ん、なんと申しましょうか…といった金額だが（笑）、その快適さはプライスレス？